

# SVC 新聞1月号

平成24年12月23日 研修広報部発行

☺☺☺ <http://shinmachi-sc.org/club01.html> ☺☺☺

2012年から2013年へ

代表指導者 小出利一

この新聞が配布される日は、2012年のクリスマスイブ前日ですね。団員の皆さんは、サンタクロースからのプレゼントを楽しみにしていることでしょうか。中3と高3は受験の追い込みで自らの努力で志望校合格のプレゼントを獲得できるようにラストスパートできるように頑張ってください。

2012年もたくさんの出来事がありました。特に、創立45周年の記念の年に文部科学大臣表彰となったことは大きな喜びになりました。

2013年は、新たなスタートの年になりそうです。SVC スポーツ少年団は、特別にスポーツが好きでなくても得意でなくても、身体を動かすことの楽しみを体験させることから始めて、みんなでチームワークを学ぶために高学年になってからチームスポーツでチームワークについて考えてもらう活動を続けてきました。その中で、中学生や高校生の青少年の人材育成に取り組んだことが46年目を迎える原動力になってきました。そして、全国の総合型地域スポーツクラブ関係者並びにスポーツ少年団関係者は、新町=SVCになっているほど知られている最大の理由が「青少年の人材育成」なのです。私は、昭和53年から昭和57年の間の指導法で失敗した後、平成4年から現在の活動で優秀なスポーツ選手を育成したのではなく、高校生になるまで大きなケガをさせないで高校生以降になって継続して(部活等で3年間)頑張ることができる団員を育成して来たことです。今の日本人の寿命は80歳を超えています健康寿命はそこまで長くありません。人生80年の中の最初の6年間という小学生時代でスポーツ障害のために中学生以降のスポーツを楽しく真剣にできない身体に絶対にしないことと身体を動かすことを嫌いにさせないことがその人の人生にとって大きな意義になります。

現在の小学生を指導する指導者の大きな責任は、心身ともにバランスよく育成して継続して身体を動かすことが好きになるように仕向けることにあります。

今の日本の小学生の体力は先進諸国28か国中、ダントツ最下位の状況です。学力のことはマスコミも取り上げますが、深刻なことは体力があまりに低いことにあります。このままでは、現在の小学生たちは、本来働き盛りの年齢になった時すでに老化現象になって生活習慣病の糖尿病になる人たちが増加し、また、細胞の老化から生じる「がん」患者が増加することも想定されます。放射能による「がん」よりも体力低下による早期老化によって「がん」になることを心配してしまうほど、体力が退化していることを大人の皆さんが教えてください。大人の皆さんが理解して、スポーツしていない子どもさんの保護者へSVCのような団員へ参加するように仕向けてください。

2012年、たくさんのご協力をありがとうございました。2013年の夏は、ニュルンベルク市から13名の青少年が6回目の新町訪問になります。来年も様々なことをご協力をいただきますがよろしく願いいたします。

## 【NPO 法人新町スポーツクラブ共催事業】

1月13日(日) スキー教室 みなかみ町宝台樹スキー場

## 【通常活動】

1月6日・20日・27日の毎週日曜日 10時～新町第一小学校校庭&体育館

## 【ドッジボール特別練習】

1月12日・19日・26日の毎週土曜日 10時～新町第一小学校体育館

【入団者】 齊藤煌己くん

【退団者】 黒澤優菜さん